

2016 年度（平成 28 年度）

社会福祉法人あさみなみ事業報告

2016 年度は下記の事項に重点において取り組みました。

経営改善にむけた事業所再編による効果

本部棟へアンダンテ（地活Ⅲ）を移し、就労継続 B と一体的に運営をおこないました。職員のきめこまかな配慮と事前準備等により、これまでの在籍していた利用者たちの大きな混乱もなく移ることができました。また、一年を通じて 2 事業所とも利用者が増加し、経営改善にもつながりました。しかし、一つのフロアーで機能の違う 2 つの事業所が行なうメリット・デメリットがあること、利用者の居場所の確保など課題があがってきています。詳細については、後段で述べます。

また、工房ともにおいてもあさ作業所の分場から自立した事業にすることで独自性が発揮され、地域に根づき、ロコミ等で利用者が増えました。その他、かるかるの祇園地域への移転による家賃等の諸経費の削減などもあり、法人全体での収支バランスを改善することができました。

かるかる事業所の一時的な移転と新施設建設に向けた準備

かるかる（生活介護）も一時的に祇園へ移転し、災害時の安全確保、送迎等については通所の事業所同士で連携を図ることができるようになりましたが、活動の場が制限され利用者にとっては、自分の居場所を確保したり自由に動き回ることができる空間が狭くなりました。前半は利用者のけがも多発し、環境改善や支援の見直しをおこないました。

早期の新施設建設が望まれていた所、年度末に国・市へ申請していた新施設建設のための補助金交付が決定しました。次年度は、新施設建設に向けて具体的な中味づくりを利用者・家族・職員・関係者が一体となって取り組む必要があります。

ホームあたた 3 階の開設による「生活の場」の拡充と支援者の人材確保

昨年度年賀郵便寄付金助成を受けて 3 階部分を増設した「ホームあたた」でしたが、4 月より 9 名の利用者が入居しました。総勢 19 名の利用者が生活するホームになりました。家族不在により常時生活する利用者も 2 名となりました。利用者の自立、家族の高齢化等により、土日にホームで過ごす人たちも増えてき

ています。しかし、年度途中 2 名の夜勤支援の職員が退職し、求人をするも職員が見つからず、人材不足の状態が続き 3 月末まで通所の職員が応援する体制をとりました。安定した運営をしていくためにも支援員の確保が急務です。

事故発生時の迅速な対応と支援の質的向上にむけて

送迎中の自動車事故、活動中の事故等、前半は事故が多発しました。全体職員会議の中で送迎時の注意点・配慮点を確認、実際起きた事故の振り返り、課題・問題点等の出しあい、意見交換などを行いました。そして、事故発生時どの職員も適切な対応ができるよう対応手順の確認をしました。

また、事故を未然に防ぐために日頃から支援の中でヒヤリとした出来事を職員間で情報共有すること、支援の中味の充実や環境の工夫などを具体的に考えていくことなども確認しました。今後も支援の質を向上していくために、事業所会議や全体会議を活用した研修の取り組みが必要です。

障害者権利条約に即した実践をおこなっていくために

昨年度末、利用者に対して配慮にかけた言葉かけ等があり利用者・家族から苦情相談がありました。所長会議、各事業所の会議において話し合いを重ね、日頃からどういう姿勢で利用者に関わるべきか支援のあり方を再度確認しました。今後も障害の理解、人権に関する研修の実施などを継続して行う必要があります。

あわせて、現在審議中の職員行動綱領（仮称）早期の完成が課題です。

また、利用者・家族の苦情や意見、想いをすいあげ、問題や課題を具体化しどのように対応していくか話し合う場として人権擁護委員会の設置も課題としてあがっています。

社会福祉法制度改定への対応

改定社会福祉法の 2017 年 4 月 1 日施行に向けて、定款の変更や組織体制の大幅な変革が必要となりました。法改定の趣旨は必ずしも納得できるものではありませんが、評議員会の権限強化や執行機関への譴責機能強化、並びに理事会の執行機関としての明確な位置づけといった法人組織の機能再編に取り組みました。理事は業務執行に直接かかわる職員中心の体制とし、評議員には従来理事として法人運営を支えて来ていただいた学識者・関係機関団体を代表する立ち場の方々を中心に構成する形としました。この体制が良好に機能し、一層の法人運営透明化、民主化が図れるよう努めていきたいところです。

1. 各種会議

(1) 理事会

月日	理事	監事	決議事項
5.27	9	2	一般会計の一部補正 平成 27 年度事業報告 平成 27 年度決算
8.24	10	0	社会福祉法改定に伴う定款並びに組織改定の在り方 かるかる移転計画の推進 * 市有地借り受けの申請 * 国庫補助金の申請 * 独立行政法人福祉医療機構への融資申請
12.12	10	0	社会福祉法人あさみなみ定款変更 評議員選任解任委員会委員の選任と同運営規定の制定
2.24	10	1	かるかる新施設の国庫補助決定 新施設の当初設計について 建設に伴う資金計画独立行政法人福祉医療機構への融資 申請 就業規則の一部改定
3.27	12	1	平成 29 年社会福祉法人あさみなみ事業計画の策定 平成 29 年度社会福祉法人あさみなみ一般会計予算の策定 平成 28 年度予算の一部補正 かるかる新施設への国庫補助決定と施設建設に向けての 諸準備の開始 * 設計事務の契約締結 中小企業退職金共済への 2016 年度以降採用職員の加入に ついて 役員等損害賠償責任保険への加入について 定年後の職員再雇用制度の制定につて

(2) 評議委員会

5.27	16	一般会計の一部補正 平成 27 年度事業報告 平成 27 年度決算
8.24	17	社会福祉法改定に伴う定款並びに組織改定の在り方 かるかる移転計画の推進*市有地借り受けの申請 *国庫補助金の申請 *独立行政法人福祉医療機構への融資申請
12.12	18	社会福祉法人あさみなみ定款変更 評議員選任解任委員会委員の選任と同運営規定の制定
3.27	20	平成 29 年社会福祉法人あさみなみ事業計画の策定 平成 29 年度社会福祉法人あさみなみ一般会計予算の策定 平成 28 年度予算の一部補正 かるかる新施設への国庫補助決定と施設建設に向けての諸準備の開始 *設計事務の契約締結 現理事の新評議員就任に伴う新理事(2017年5月開催予定の定時評議員会まで)補充選任について 中小企業退職金共済への 2016 年度以降採用職員の加入について 役員等損害賠償責任保険への加入について 定年後の職員再雇用制度の制定につて

(3) 監事会 5月26日

(4) 中期5か年計画に基づく特別委員会の開催

行動綱領策定委員会 12.19

中期5か年計画検証委員会 5.19

施設長事業所長会議の定例開催(毎週月曜日)

(5) 全体職員会議の開催(毎月第3水曜日 15時~17時)

- (6) 各種部会の定期的開催 生活部会 仕事部会 資金後援会部会
 広報部会 仲間部会 研修部会といった分野別部会を職員全体で役割
 分担して構成し、それぞれの課題ごとに調査・研究に基づいた企画を立
 案してきました。各部からの総括も後半で記載します。
- (8) 健康づくり * 集団健康診断 9・28
 * インフルエンザ予防接種 11・22
- (9) 権利擁護のための取り組み
 Iさんの身上監護部分での後見活動・財産管理等を担う後見人弁護士と
 の調整
 家族会における成年後見制度学習会への講師派遣
- (10) 後援会活動の支援と運動への協力
 後段の後援会事務局部会の報告で総括します。
- (11) 利用者自治会の早期結成に向けて支援
 後段の仲間部会報告で総括します。
- (12) 広報活動の展開 法人広報紙「あさみなみんな」を季刊として発行し
 ました。具体的総括については、後段 広報部会報告で行います。
- (13) 防災訓練
 震災を想定しての訓練 11.30
 浸水を想定しての訓練 3.22

1、 研修活動

流動する情勢に迅速に対応するため、また、障害についての理解や発達を支
 援する理論・技術を学ぶため、研修活動を実施しました。

〔職員研修〕

(1) 資格取得研修

7月・8月・9月 相談支援従事者初任者研修 (5日) 3名
 11月 サービス管理責任者研修 1名

(2) 派遣研修

5月 HCCAP研修 1名
 自閉症理解講座 2名
 6月 強度行動障害支援者養成研修(基礎) 2名
 社会福祉施設防災安全研修(入所) 1名
 7月 精神障害者事業所職員研修 1名
 新任職員研修(市社協) 1名
 事務研修会(市) 2名
 食品衛生責任者養成講習会 1名

- 8月 社会福祉法人制度改革対応セミナー 1名
 居宅介護・委託相談集団指導研修 2名
 介護支援専門員と相談支援専門員の連携強化について 2名
 精神障害者事業所 1泊研修 5名
- 9月 救急対応技術研修 1名
 きょうされん中国ブロック研究交流会 IN 岡山 1名
- 10月 職場研修企画担当者研修 1名
 きょうされん全国大会（熊本） 9名
- 11月 社会福祉施設 施設長等研修 1名
 きょうされん事務担当者研修 1名
 きょうされん新人職員研修 1名
- 12月 精神障害者事業所職員研修 1名
 安全運転管理者等講習 1名
- 1月 障害者虐待防止権利擁護研修 2名
 経営者意識改革セミナー 1名
- 2月 職員基礎研修（精神障害者支援） 1名
 販路開拓・技術支援 研修 2名
 きょうされん実践交流会 24名
- 3月 集団指導研修 3名
 全国障害者問題研究会中国ブロック 1名

虹の会の主催する研修に利用者の参加を保障しました。

- 7月 平和学習会 3名
 12月 署名学習会 3名
 12月 虹の会 20周年記念行事 3名
 虹の会役員会に毎毎月参加 1～2名

(3) 集合研修

全体職員研修

月日	内容	チューター等
10.29	午前：レクレーションワーク 午後：成年後見制度について	大尾朋久 須藤由美
3.25	実践報告会	スーパーバイズ 元山淳氏

(4) 新任職員研修

下記内容を新規採用職員に対して 5 月、6 月の日程で実施しました。

あさみなみの成り立ちとめざすもの
障害者運動と自立支援法
就業の心構え・就業規則・給与
仕事の進め方
社会福祉法人の会計
障害者福祉の仕組み 1 年金・医療
障害者福祉の仕組み 2 精神障害
障害者福祉の仕組み 3 総合支援法
障害の理解
障害って何だ

(5)職場研修 職場内でミーティング等の機会を通して日常的な研修実施

(6)研修への職員派遣 関係団体等の要請に応じて講師・スタッフを派遣

3. 事業活動

あさ作業所	生活介護事業	定員 20 名	(実利用者 24 名)
工房とも	就労継続支援 B 事業	定員 20 名	(実利用者 12 名)
アンダンテ	就労継続支援 B 事業	定員 20 名	(実利用者 28 名)
	地域活動支援センターⅢ型	定員 10 名	(契約者 47 名)
かるかる	生活介護事業	定員 20 名	(契約者 22 名)
短期入所事業所せせらぎ		定員 3 名	
	サポートセンターあしたば		居宅介護事業 移動支援事業 重度訪問介護
ホームあたた		定員 19 名	(男子 12 女子 7 名)
生活支援センターあさみなみ	委託相談支援事業		指定一般相談支援事業 指定特定相談支援事業 指定児童相談支援事業

4、 障害者福祉・社会福祉をすすめるための取り組み

障害者福祉や社会福祉を高め、守っていくため関係者間の連携を深め、共通理解を高めながら、問題点を社会化していくこと、施策の公的な実施を求めていくことに努めました。

(ア)きょうされん広島県支部に参加しての取り組み

運営委員に4名を派遣 各部会委員会活動に取り組みました。

国会請願行動（国会議員を訪問） 4月20日 2名

社会保障～憲法を守る集会～ 5月12日 2名

(イ)きょうされん広島北ブロックに参加しての取り組み

災害への対応を考える市民講座の開催 8月20日

「障害者と8.20」 参加者40名

ブロック事務局を担当・ブロック会議（月1回）

北ブロック仲間交流会 10月12日 可部公民館

冬季販売試食会 10.14 八木園

国会請願街頭署名活動

署名学習会 11月22日

街頭署名活動 12月9日 紙屋町交差点

3月7日 緑井天満屋周辺

(3) 仲間の会への参加支援

虹の会への参加

(4) 移動支援事業者連絡会に参加しての取り組み

事務局を担当する 世話人会 連絡会の参加

(5) 熊本震災への救援活動

職員派遣 5月5日～11日 1名

救援募金 きょうされん広島県支部を通して募金

5、 地域との交流活動・地域での障害者理解の促進

(1) 夏おくりまつり

9.3 16:00～19:30 本部棟周辺で開催

参加者 約300名

祇園小学校おやじの会主催の花火大会と日程を併せる。

ステージゲスト KANON、ブリッジ、PICO

(2) 地域バザー・公民館まつり等への出店・交流

10.2 安佐南ボランティアまつり・神田山荘フェスタ

10.16 清心幼稚園バザー

10.30 協同診ふれあいまつり

- 11.6 区民まつり
- 11.12 広島北特別支援学校まつり
 祇園西公民館まつり
- 11.12-13 沼田公民館まつり
- 11.26 祇園小学校バザー

(ウ)くれよんマーケットの開店

オープニングイベント 11.9 (毎週火~木 11:00~14:00)

(エ)地域団体やボランティアグループ等の視察研修の受け入れ

安芸区心身障害児者 父母の会 6. 29 10名

北特別支援学校 教員 8. 2 9名 8. 8 8名

学生 10.13 18名 10.27 17名

PTA 11.21 45名

県特別支援学校 教員・学生 11・18 15名

北部療育センター 家族の会(まめまめ) 12・21 10名

その他、個別の見学も受け入れ

(5) 地域小中学校からの職場体験や見学の受け入れ

職場体験 : 安佐中学校・祇園中学校・祇園東中

見学 : 祇園小学校2年生 まちたんけん 20名

安佐・安佐南中学校

(6) 大学・専門学校からの実習受け入れ

文化学園大学保育科実習 8.7~8.29 2名

3.2~30 9名

広島医療福祉専門学校精神保健福祉士実習

9.5~9.14 1名

9.20~9.30 1名

